

英国ナショナル・トラストの旅～PART6

スコットランド編



クイーンズビュー
からの眺め

毎回大変好評の英国ナショナル・トラストの旅ですが、第6回はスコットランドを訪れます。スコットランド・ナショナル・トラストの資産（プロパティ）を中心に、大小の湖が点在する美しい自然、イングランドとの戦いの歴史を伝える古城、かつての首都、など、イングランドとはまたちがった民族文化と豊かな自然の国を訪ねましょう。

◇旅行期間 2012年6月10日（日）～6月18日（月）

◇募集人員 30名（定員になり次第締切らせていただきます） 最小催行人員 15名

◇費用 会員 397,000円（一般は10,000円プラス）

- ・別途 空港税、オイルサーチャージ等の費用が必要です
- ・一人部屋は78,000円追加となります
- ・オプション エジンバラ延泊31,000円（ツイン利用）

◇旅行企画 特定非営利活動法人アメニティ 2000 協会

◇旅行主催 (株)JTB ビジネストラベルソリューションズ

(国土交通大臣登録旅行業第1571号 日本旅行業協会正会員)

《申込要項》

〈申込み手続き等〉

*ご予約いただきますと(株)JTB ビジネストラベルソリューションズより案内書および旅行条件書が送付されますので、それによりお申込みください。

その後の手続き（旅行代金の授受など）は(株)JTB ビジネストラベルソリューションズが行います。

*その他旅行条件に関してはJTB ビジネストラベルソリューションズ旅行業約款（主催旅行契約）によります。

〈留意事項〉

*宿泊ホテルは原則4つ星クラス。4つ星ホテルのない場所についてはそれに準じるホテルを使用する予定です。

*成田からの発着便についてもご用意いたします。（10,000円プラス）

往路 成田発 10:45 (KL862) アムステルダムで合流

復路 アムステルダム発 14:55 (KL861) 成田着 8:55

*日本からは添乗員、現地ではガイドが同行いたします。

*訪問先については変更の可能性があることをご了承ください。



フランクリン・ガーデン (NT)



ダンケルド (NT)



ジョージアン・ハウス (NT)

〈ご予約・お問い合わせ先〉 特定非営利活動法人アメニティ 2000 協会 芦屋市潮見町 5-8-3 清水

TEL/FAX 0797-35-2181 Email soshisha@f6.dion.ne.jp URL <http://homepage3.nifty.com/amenity2000/>

日程表

日次	月日(曜)	発着地/滞在地	主なスケジュール 訪問予定	食事
1	2012年 6月10日 (日)	関西空港 10:30 発 (KLM868 便) グラスゴー空港 18:15 着	空路：アムステルダムを経てグラスゴーへ <グラスゴー泊>	昼：機 夕：—
2	6月11日 (月)	グラスゴー ヘレンズバラ グレンコー	グラスゴー大聖堂 グラスゴー・スクール・オブ・アート見学 NTポロック・ハウスにて昼食・見学 NTヒル・ハウス見学 グレンコー渓谷、ベン・ネヴィス山車窓 見学 <フォート・ウィリアム泊>	朝：ホ 昼：— 夕：レ
3	6月12日 (火)	フォート・ウィリアム グレンフィナン フォート・オーガスタ インバネス	ジャコバイト号にてグレンフィナンへ 途中、グレンフィナン高架橋を渡る。 NTグレンフィナン・モニュメント フォート・ウィリアムにて昼食 ネス湖遊覧、アーカート城 <インバネス泊>	朝：ホ 昼：— 夕：—
4	6月13日 (水)	カローデン ネアン インバネス	NTカローデン戦場跡見学 コーダー城見学 NTプロディー城にて昼食、見学 ウイスキー蒸溜所(博物館)見学 <インバネス泊>	朝：ホ 昼：— 夕：—
5	6月14日 (木)	ピトロツホリー ダンケルド パース	ブレアの滝へウォーキング ブレア城にて昼食、見学 クイーンズヴュー NTダンケルド、バーナム見学 <パース泊>	朝：ホ 昼：— 夕：ホ
6	6月15日 (金)	パース クリーフ エジンバラ	NTブランクリン庭園 ドラモント城見学 カールトンヒル、ホリルードハウス宮殿 <エジンバラ泊>	朝：ホ 昼：レ 夕：—
7	6月16日 (土)	エジンバラ	NTグラッドストーン・ランド見学・ NTジョージアン・ハウス見学 NTマレニー・ガーデン見学・ 午後・自由行動 <エジンバラ泊>	朝：ホ 昼：— 夕：—
8	6月17日 (日)	エジンバラ発 アムステルダム 14:40 発 (KL867 便)	ホテルから空港へ 空路：帰国の途に <機中泊>	朝：ホ 昼：機 夕：機
9	6月18日 (月)	関西空港 08:50 着		朝：機

(注記) NT:ナショナル・トラストのプロパティ、 2011.12.20 現在
(注意) 標記日程は、航空会社などの都合により変更になる場合がございます。予めご了承下さい。
(食事) ホ：ホテル内レストラン、レ：市内レストラン、機：機内食、—：食事なし

訪問地解説

- * **グラスゴー** スコットランド最大の人口をもつ都市。貿易と重工業の中心地だった。
- * **グラスゴー大聖堂** 創建は12世紀。宗教改革の破壊を免れた貴重な聖堂。
- * **グラスゴー・スクール・オブ・アート** スコットランドの誇りである建築家マッキントッシュの最高傑作で英国モダンアート建築の象徴。
- * **ポロック・ハウス** 広大な敷地の公園の中に位置するエドワード王朝様式のカントリー・ハウス。マクスウェル家の邸宅だった。美しい調度品、特にスペイン美術では英国屈指のコレクション。
- * **ヒル・ハウス** マッキントッシュが友人のために設計した家。(1904年築)内装から庭まで彼のデザインによる。庭は近年マッキントッシュの当初の設計に復原された。
- * **グレンコー渓谷** スコットランドで最も美しいと言われる渓谷。1000メートルほどの山並みとその合間の緑の草原がすばらしい。しかし17世紀末にはマクドナルド一族が皆殺しにあったという血なまぐさい歴史もある。
- * **ジャコバイト号** ウェスト・ハイランド鉄道の蒸気機関車。途中で渡るグレンフィナン高架橋は世界最古のコンクリート製高架橋で、ハリイ・ポッターの映画にも登場した。
- * **グレンフィナン・モニュメント** 1815年ジャコバイト派として戦ったスコットランド氏族を顕彰して建てられた。

- * **ネス湖** 南北に約 38 キロの細長い湖。湖に住むという怪物の記録は西暦 565 年にまで遡る。果たして会うことができるだろうか。
- * **アーカート城** ネス湖湖畔にある古城跡。13 世紀末イングランド軍に破壊された。タワーからのネス湖の眺めがすばらしい。
- * **カロードン戦場跡** 1746 年ジャコバイト派反乱軍がイングランド軍に大敗した戦場跡。スコットランドの最後の抵抗が潰えた場所。
- * **コーダー城** 「マクベス」の舞台として知られる。最初に建てられたのは 14 世紀。ハイランドでも屈指の優美な城と言われる。
- * **ブロディー城** 創建は 16 世紀でブロディー家の居城だった。漆喰天井が有名。森には大きな池があり、水仙の群生地としても有名である。
- * **ブレア城** 多くの観光客を集める白亜の館。15 世紀以来アーソル侯爵の居城となった。絵画や武器のコレクションも有名。
- * **クイーンズヴュー** タンメル湖を見下ろす眺望の地。ヴィクトリア女王が愛した景色。
- * **ダンケルド、パーナム** ティ川をはさんだ二つの町。ダンケルドはスコットランド最初の王が最初に都に定めた町。現在はスコットランドの 18 世紀の田舎の町の姿をよくとどめている。この地方独特の荒塗り壁の建物の多くは NT によって復原されたもの。
パーナムはビアトリクス・ポターが少女時代に休暇を過ごした町。
- * **ブランクリン庭園** 1922 年からレントン夫妻、ドロシーとジョンがつくりはじめた庭。ヒマラヤの青いケシなど珍しい種が多い。1968 年にトラストに遺贈された。
- * **ドラモンド城** 城が最初にできたのは 1490 年頃のこと。その後改造を重ね、1890 年に城も庭園も大改造された。噴水、テラス、壺などを多用するイタリア様式と、田園風景をとりこむフランス様式の折衷様式の庭園である。
- * **エジンバラ** スコットランドの首都。世界遺産にも登録されている。オールドタウンは中世の町並みが残り、ニュータウンは 18 世紀の都市計画によって造られ、整然とした区画になっている。カールトンヒルから市街地を一望できる。
- * **ホリルードハウス宮殿** スコットランド女王メアリーが好んだ宮殿。
- * **グラッドストーン・ランド** 6 階建てのアパート。裕福な商人が所有し、各階を貸していた。天井の装飾は当時のもの。400 年前のエジンバラのオールドタウンでの生活を想像させる。
- * **ジョージアン・ハウス** ロバート・アダム設計のタウンハウス。18 世紀窮屈なオールドタウンを逃れて建てられたニュータウンの優雅で洗練された住居。
- * **マレニー・ガーデン** 生垣のある庭。特に各種のオールドローズと寄せ植えの草花が美しい。刈りこまれたイチイの木は樹齢 400 年以上にもなる。